

| | | |
|------------|------------------|------------------|
| 西枇杷島福祉センター | 西枇杷島町大野37番地1 | 052 - 502 - 7530 |
| にしび創造センター | 西枇杷島町小田井一丁目12番地1 | 052 - 504 - 6361 |

生涯学習講座

★市内にお住まい又はお勤めの方が対象です。

★問合せは、生涯学習課へお願いします。

★新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、予定が変更となる場合があります。

★マスク着用にご協力をお願いいたします。

★マスコ着用にご協力をお願いします。

生涯学習課(南館1階)
☎052-4002911

天文開放

とき 1月28日(金)

午後7時～8時30分

ところ にしび創造センター

4階天体ドーム

テーマ 「冬の天三角とオリオン座」

講師 川村吉弘氏

※雨天の場合は中止です。くもりの場合は、その時の天候により判断しますので、生涯学習課(南館1階)に午後4時以降にお問い合わせください。

※申込は不要です。小さなお子さんや家族での参加もできます。

※中学生以下は保護者の送迎が必要です。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、入替制に

て行います。また、来館者多数の場合は入場をお断りさせていただきますことがあります。

★60歳以上の方が対象です。申込はセンターへお願いします。

★新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、予定が変更となる場合があります。

高齢者のための教室・講座

★60歳以上の方が対象です。申込はセンターへお願いします。

★新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、予定が変更となる場合があります。

★マスク着用にご協力をお願いします。

西枇杷島福祉センター
☎0525027530

生活実用講座

「コロナバッグ」を作ります。

とき 1月13日(木)

午前9時30分から

ところ 西枇杷島福祉センター

定員 30名

持ち物 針・糸・はさみ

材料費 700円



★新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、予定が変更となる場合があります。

★マスク着用にご協力をお願いします。

西枇杷島生きがいセンター(にしび創造センター2階)
☎052-504-6361

おしゃべり横丁(映画鑑賞)

題名 「浅田家」

主演 二宮和也・妻夫木聡

とき 1月14日(金)

午前9時30分～11時40分

ところ にしび創造センター

定員 30名

参加費 無料

申込 1月5日(水)

午前9時から

ところ にしび創造センター

定員 25名

持ち物 針・糸・はさみ

材料費 500円



わくわく教室

「バッグインバッグ」を作ります。

とき 1月21日(金)

午前9時30分から

ところ にしび創造センター

定員 25名

持ち物 針・糸・はさみ

材料費 700円

申込 1月5日(水)

午前9時から



市民レクリエーション教室

「クラフトを楽しもう」

フェルトでロールケーキを作製します。

とき 2月6日(日) 午前9時～11時30分(午前8時45分受付開始)

ところ にしびさわやかプラザ3階研修室

対象 市内にお住まい又はお勤めの方(小学校低学年以下は、保護者同伴)

定員 30名(先着順)

参加費 200円(当日お支払いください。)

申込 1月28日(金)までに、スポーツ課、にしびさわやかプラザ、清洲市民センター又は春日B&G体育館に設置の申込用紙に必要事項をご記入の上、お申し込みください。

※新型コロナウイルスの感染状況によって中止となる場合があります。

問合せ スポーツ課(南館1階)

材料費 500円

申込 1月5日(水)

午前9時から

材料費 500円

申込 1月5日(水)

午前9時から


| | | |
|----------|-----------|------------------|
| 清洲市民センター | 清洲弁天96番地1 | 052 - 409 - 6471 |
| 春日公民館 | 春日東出8番地2 | 052 - 400 - 2700 |



① 文化財講演会 ～列島最大規模・弥生墳丘墓に眠るモノたち～500年間・朝日部族ストーリー

朝日遺跡のムラの変遷を基軸に、どうしてこの場所に前代未聞の巨大な集落が誕生したのか。それを指導した巨大方形周溝墓に葬られたモノたちは何者なのか、またこの地で何を夢見たのか。やがて落日を迎える巨大な集落遺跡、旅立つムラびとたちはどこへ…いかにして何故滅んでいくのか。その末裔たちはどうになってしまうのか…巨大集落遺跡「朝日遺跡」物語です。


参加費:無料

| | |
|-----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 講師 |  赤塚次郎氏 ※奈良教育大学教育学部卒。愛知県埋蔵文化財センター副センター長を経て特定非営利活動法人 古代瀬波の里・文化遺産ネットワーク理事長、名古屋経済大学特任教授。狗奴国論をはじめとした弥生・古墳文化を研究。 |
| とき | 2月11日(金・祝) 午前10時から(午前9時30分開場) |
| ところ | 清洲市民センター 201集会室 |
| 対象 | 市内にお住まい、お勤め又は通学する方 |
| 定員 | 50名(申込者多数の場合は抽選となります。) |

② 市芸術劇場Vol.15 旭堂南海 きよす歴史講談Part2

講談師 旭堂 南海 氏による、ここ清須の歴史を題材にした講談と南海氏オススメの講談を上演します。講談の演目は当日までのお楽しみです。清須ゆかりの講談で地域の歴史に触れてみませんか。

参加費:無料

| | | |
|------|------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|
| 出演者 | 講談師 旭堂南海氏 ※大阪大学文学部で国文学を専攻。大衆芸能に魅せられ、平成元年2月、三代目旭堂南陵に入門。平成8年「大阪府芸術劇場奨励新人賞」、平成10年「咲くやこの花賞」を受賞。 |  |
| とき | 2月11日(金・祝) 午後1時30分から(午後1時開場) | |
| ところ | 清洲市民センター ホール | |
| 対象 | 市内にお住まい、お勤め又は通学する方 | |
| 講談内容 | 清須が舞台となった講談1席・南海氏オススメの講談1席 | |
| 定員 | 150名(申込者多数の場合は抽選となります。) | |

申込方法(①②ともに)

往復はがきに必要な事項を記入の上、お申し込みください。はがき1枚につき1イベント・1名でお申し込みください。複数イベント・複数名記入の場合は無効となります。

申込期限 1月25日(火) 必着

※2月3日(木)までに結果が届かない場合は、生涯学習課へお問い合わせください。

往信(表) 【宛先】〒452-8569(住所不要) 清須市役所 生涯学習課行

往信(裏) 1.イベント名(①又は②のいずれか) 2.氏名(ふりがな) 3.住所 4.電話番号 5.年齢

返信(表) 申込者の郵便番号、住所及び氏名

返信(裏) 何も記入しないでください。

■問合せ 生涯学習課(南館1階)



介護講座のお知らせ

市内にお住まいの方で、ご興味のある方は、ぜひご参加ください。

| | |
|------|---------------------------------------|
| と き | 2月22日(火) 午前10時～正午 |
| と ころ | 清洲総合福祉センター2階 第1会議室 |
| 定 員 | 20名 ※申込が必要です。 |
| 内 容 | 知っておきたい高齢者の排泄トラブル ～排泄トラブルの原因と対応～ |
| 申込方法 | 電話、FAX又はEメールでお申し込みください。 ※申込期限2月21日(月) |
| 参加費 | 無料 |
| 講 師 | 日本福祉大学社会福祉総合研修センター講師 |



■問合せ 市地域包括支援センター ☎052-409-9010 FAX052-401-0032
Eメール houkatsu@kiyosu-shakyo.com

市立図書館
歴史資料展示室

企画展「江戸時代の清須の道と橋 ～古地図・伝説・伝承から～」

この地域は、庄内川や新川、五条川が南北に流れ、江戸時代以降は、農業用水路や悪水路が縦横に張り巡らされていました。川や堀割は、水運や生活のためには必要不可欠のものです。一方で陸上交通を遮断する存在でした。しかし、川に橋が架けられることによって、人々の往来が可能となり、地域と地域を結ぶ重要な結節点となっていきました。

今回の展示では、清須の江戸時代の道と橋について、絵図や伝説・伝承を通じて紹介します。



下小田井絵図(複製)▶

| | | | |
|-------|----------------------------------------------|-------|-----------------|
| と き | 1月8日(土)～3月21日(月・祝) | と ころ | 市立図書館1階 歴史資料展示室 |
| 開館時間 | 午前10時～午後7時 | 観 覧 料 | 無料 |
| 休 館 日 | 月曜日(月曜日が休日の場合は翌平日)及び館内整理日[1月28日(金)、2月25日(金)] | | |

■問合せ 生涯学習課(南館1階)



エリの Café España ～スペインカフェ～ ローマ支配下のヘレス市の経済



¡Feliz Año Nuevo!あけましておめでとうございます! お正月休みはゆっくりできましたか?

今回はローマ支配下のヘレス市の経済について紹介したいと思います。

「Hasta Regia」(現ヘレス市)で最も盛んな産業は農業でした。

Hasta Regiaの周辺で、数多くの「Villa」が建てられていたのがその証拠です。Villaとは、ローマ時代に要塞化された農業の複合家屋で、内部は3カ所に分かれていました。1カ所目は家主とその家族の居住スペース、2カ所目は農家で働く人が住んでいたスペース、3カ所目は農場の生産物を加工するスペースでした。

Hasta RegiaのVillaでは、穀物やオリーブオイル、ワインが作られていました。その製品は、「anfóras」(2つの持ち手の陶器のつぼ)で保管と運搬をしました。ヘレス市ではワインを保管したanfórasがいくつか発掘され、現在はヘレス市考古学博物館で見学することができます。

皆さんは、ヘレス市で作られたワインを飲んだことがありますか?



▲Villaのイメージ図



▲ヘレス市で発掘されたワインのアンフォラス